

令和5年度 第12回 昭島市社会教育委員会議・要点録

開催日時／会場 令和6年3月28日（木）午後7時00分～8時分 204会議室
出席者 谷部議長、松本副議長、小池委員、指田委員、齋藤委員、二ノ宮リムさち委員、信國委員、石川委員
欠席者 小原委員、前川委員
事務局 塩野社会教育課長、渡邊社会教育係長、中本主任、久保社会教育主事

1 開 会

<配付資料>

- 資料1 令和6年度教育施策推進の基本的考え方
資料2 令和6年度生涯学習部における主要事業
資料3 第32期活動記録検討用メモ

2 報 告

(1) 令和6年度教育施策推進の基本的考え方（資料1）

※ 事務局より資料の説明

(2) 令和6年度生涯学習部における主要事業（資料2）

※ 事務局より資料の説明

(3) 令和6年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会定期総会について

※ メールにて送付済

議 長 出席は何名か

事務局 谷部議長、信國委員、齋藤委員の3名と事務局2名。欠席の方で委任状未提出の方はこの後提出を。

(4) その他

事務局 国内交流について、令和6年度は4月に入ってから推薦依頼書が来る予定なので、次の会議にて運営委員をどなたにするか決めたい。

議 長 引き続き前任者をお願いしたいのでよろしく。

3 協 議

(1) 第32期活動記録について（資料3）

議 長 前回は、はじめにと第1章について確認した。第5章について何か問題点、修正等あれば事務局にお知らせいただくようお願いしたがその後連絡はあったか。

事務局 特になかった。

議 長 第5章（1）おだわら市民交流センター UMECO 訪問の概要 の最後の部分に「若干

不便であるものの」を追加したいがどうか。

委員

よいのではないか。

議長

では、本日は第2章、第3章について確認したい。「第2章 大会役員および大会実行委員の輪番について」について疑問点等何かあるか。

委員

タイトルと宮崎大会との関係性がわかりにくいのでは。

議長

意図としては、組織のトップから下部組織へのツリー毎に書いたつもりである。

委員

そういうことであれば、タイトルを変更したり、ツリー図を入れたりした方がわかりやすいのではないか。

事務局

手書きでもらえれば作成できると思う。

委員

東京大会の全国大会を第1回から載せるのはどうか。

事務局

他県は県レベルで行っているため、都市社連協として会長市が全国大会の運営を担うのは、その時の会長市によっては困難ではないか。関東ブロックは実績があるが、東京都は全社連に加盟していないので全国大会の運営を東京都が担うことは現状ではない。「近い将来には全国大会が東京で開催されると思われます」は削除したほうがよいかもしれない。

議長

明確にしないようにする。

委員

文言の修正で、社会教育会議→社会教育委員会、牧野敦→牧野篤、東大教授→東京大学教授。

委員

令和5年度第65回全国社会教育研究大会宮崎大会(2023年11月8～10日)のケースというのは昭島が深く関わったということで載っているのか。

議長

ケースというのはツリー毎に開催したそれぞれの大会の事例紹介という意味合いで、全国大会宮崎大会には昭島市が参加した事由によります。

委員

活動記録ということであれば、人数等すべて載せたほうがよいのではないか。

議長

昭島市の社会教育委員の参加者については、事務局で調べておいてもらいたい。

事務局

了解した。ケースはとつてもよいか。3章も表の方が見やすければ変更させてもらいたい。タイトルについては、メールで送付願いたい。

議長

他に気づいたことがあれば、事務局へ報告してもらいたい。第3章について何かあるか。

委員

第2章と第3章をどうすみ分けるか

議長

第2章は役員の構成、輪番について、第3章は活動記録である。

委員

当初の意図はそうであったと思うが、第2章の内容が変わってきているので第2章と第3章を入れ替えるかどうか。はじめに組織の説明(ツリー図)、その次に活動記録・人数、その次に各行事の詳細を載せたらどうか。

議長

来月の会議までに事務局へ意見を出してもらいたい。

(2) 市民のニーズを活かす・つなげる あきしま会議について

議長

第9回の開催について皆さんに意見を伺いたい。

委員

過去の要点録によると、施設予約の現状確認、若者会議、チラシの作り方講座が出ていたが。

- 議 長 前回の会議でも話題になったが、広報する関係で7月・8月開催となると（任期の9月までに）まとめるのが時期的に難しいが何かピンポイントで行うようにするか。
- 委 員 従来の団体が発表するというかたちの会議は続けて行ったほうがよいと思う。今回開催分については従来通りにするのか、前回のようにするのかの方針が決まらないと会議が開けないと思う。開催するにしてもしないにしても会議の立て直しをしなければいけない。
- 委 員 ユースができることをサポートしなければいけないとは思っている。最近をあきしま会議に求められるものが増えてきているが、みなさんを繋げるということは協力的な会議であるが、（社会教育委員として）どこまでできるかというのが難しいところもある。
- 委 員 プロジェクトを社会教育委員会がどこまでできるのかをしっかりと決めつつ、従来の会議は少なくとも年1回は開催した方がよいかなと思う。時期は秋になっても構わない。
- 議 長 あきしま会議そのものは9月までの開催は難しいとは思っているので第32期では開催せず、活動記録の中にはなしということでよいか。
- 委 員 はい。
本日はこれにて閉会とする。

次回 4月25日（木）午後7時より庁議室+Web会議
5月23日（木）午後7時より301会議室+Web会議